

令和 8 年 9 月 下 諏 訪 町 議 会 定 例 会 一 般 質 問 表

※一般質問の持ち時間は 1 人 6 0 分です。
開始の時間は目安です。

(質問順)

【 9 月 3 日 (木) 】 * 午前 9 時頃から						
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者	
1	1	上下水道事業の課題とこれから	町 長 課 長	6	林 元夫	
	2	行財政経営のこれから	町 長 教育長 課 長			

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月３日（木）】 ＊午前１０時頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
2	1 諏訪湖創生について	・ 環境整備における課題は。諏訪湖浄化連絡対策協議会での課題は。 ・ 県への陳情・要望の内容から見た問題点は。 ・ 諏訪湖面の利用・活用をどの様に考えているか。 ・ 下諏訪町での無許可栈橋についてどのように考えているか。 ・ Suwa no Wa 周辺の湖面活用をどの様に考えているか。 ・ 観光に資する諏訪湖についてどの様に考えているか。 ・ 関東の富士見百景に選ばれた標章の移動又は新設については。 ・ サイクリングロード活用推進状況は。 ・ 赤砂崎公園のイベント強化を。 ・ 湖岸清掃やカヌーでのヒシ取りなどの体験観光をもっと増やす考えは。	町 長 課 長	8	大橋 和子
	2 観桜会の開催について	・ 観桜会開催の経緯は。 ・ 水月園での開催を断念した理由は。 ・ これからの開催をどの様に考えているか。桜の下での開催が妥当ではないか。	町 長 課 長		
	3 自転車講習会について	・ 道路交通法改正後の事故状況は。 ・ 全県の死亡事故件数は。 ・ 下諏訪町での事故件数は。 ・ 今の小、中学校での安全教室の開催状況は。 ・ ヘルメットの着用状況は。 ・ 町民向けの安全教室をどの様に考えているか。	町 長 教育長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月３日（木）】 ＊午前１１時１０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
３	１ 大規模災害時の受援体制について	・ 人的な応援の受け入れに関する受援計画の策定は。 ・ 災害時に不足が見込まれる職員数の事前算定は。 ・ 人的応援を要請する判断基準等は。 ・ 応援職員の受け入れ体制等は。 ・ 受援計画に基づく全庁的な訓練と見直しは。	町 長 課 長	３	野沢 弘子
	２ 「ラーケーション」について	・ 仕事に就いていて、平日しか休みを取得出来ない保護者と、そのお子さんの貴重な体験の機会を。 ・ 近隣自治体の取り組みと、当町の「ラーケーション」について地域への波及効果・経済効果も含めた、小中学校への導入は。	町 長 教育長		
	３ 通勤時の道路の渋滞対策について	・ 長年にわたり当たり前のように続いてきた、高浜交差点周辺の朝の通勤の渋滞。緩和のために県や国への要望は。	町 長 課 長		
	４ 移住者が、より魅力を感じてくれる助成について	・ 下諏訪町に起業して来られた方への助成制度だけでなく、当町に移住してお勤めされる方への助成は。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月３日（木）】 ＊午後１時３０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
4	1 若者のヘルスリテラシーと相談・医療へのアクセスについて	・ 緊急避妊薬の薬局等での販売開始を踏まえ、町ホームページ等に最新のアクセス方法や販売可能な薬局等の情報を追記し、若い世代に周知する考えは。 ・ 性や妊娠等に関する情報や相談先について、必要とする若者に情報を届け、相談につなげるための取組を進める考えは。 ・ 若者が身近な場所で助産師や保健師等の専門職へ気軽に相談できるユースクリニックやユース相談等の取組を検討する考えは。	町 長 教育長 課 長	4	竹元 完奈
	2 学校現場を支える体制と、これからの学校施設のあり方について	・ 保護者からの相談や要望、学校だけでは対応が難しい複合的な課題について、学校、教育委員会及び関係部署の連携と支援体制の現状は。 ・ 学校や教職員だけで課題を抱え込まず、専門的な相談や調整を行う機能を充実する考えは。 ・ 今後の児童生徒数や公共施設の更新を見据え、学校施設に地域、子育て、福祉、生涯学習等の機能を複合化・多機能化することへの町の考えは。	町 長 教育長 課 長		
	3 プラスチックごみの発生抑制と循環型のまちづくりについて	・ 町におけるプラスチックごみの排出及び削減の現状と、発生抑制に向けた取組は。 ・ 使い捨てプラスチックの削減やリユースをさらに推進する考えは。 ・ 住民や事業者と連携したプラスチックごみの発生抑制について、町として条例や目標、方針を示し、諏訪湖の環境保全を含めたまちづくりとして推進する考えは。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は1人60分です。
開始の時間は目安です。

【9月3日（木）】 *午後2時40分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
5	1 スポーツの振興施策について	・ スポーツイベント等での町収益をどう考えるか。 ・ スポーツにおける町表彰の対象拡充を。	町 長 課 長	9	花岡 進
	2 国民健康保険の改善について	・ 令和9年度の税率改定及び県統一に向けた計画の進捗状況は。 ・ 保険税軽減への町独自施策は。 ・ 国保財政調整基金の活用は。 ・ 国保県統一化の問題点は。 ・ 保険税滞納の状況と生活支援体制は。	町 長 課 長		
	3 教育と学校の在り方について	・ 文科省の校外活動・修学旅行での平和教育に関する全国調査への対応は。 ・ 中学生広島平和教育体験研修をはじめ今後の平和教育をどう考えるか。 ・ 中教審で検討されているデジタル学習指導要領への対応は。 ・ 教育のデジタル化の問題点は。 ・ 学校の在り方検討会で出された意見や今後の方向は。	町 長 教育長 課 長		

※一般質問の持ち時間は1人60分です。
開始の時間は目安です。

【9月3日（木）】 *午後3時50分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
6	1 若者・子育て世代が定着する町づくりについて	- 定住促進に向けた施策についての考えは。 - 住み続けたい町の実現に向けた将来像について町長の考えは。	町 長 課 長	5	高橋幸二
	2 精密・ものづくりのDNAを活かした産業観光の推進と、工業の町・下諏訪のブランド力向上について	- 精密・ものづくりが観光施策や地域ブランドづくりに十分活かされているか。また、今後どのような可能性を持っていると認識されているか。 - 行政、商工会議所、ものづくり支援センター及び町内企業が連携したオープンファクトリー等による産業観光の推進は。 - 産業観光を活用した人材育成、企業支援、移住定住及び地域ブランドづくりの推進は。 - ものづくり支援センターの産業観光・交流拠点としての機能強化は。 「世界を支える精密・ものづくりの町」としての町長の将来ビジョンは。	町 長 課 長		
	3 空き家・空き店舗を活かした若者チャレンジ支援について	- 空き家・空き店舗を活用した若者の創業支援やチャレンジ支援について、現在の取組状況と、今後の基本的な考え方は。 - 創業支援の具体的な制度づくりについて、町の考えは。	町 長 課 長		
	4 観光客の回遊促進と地域消費の拡大について	- 町なかへ誘導し、地域での消費につなげるための仕組みづくりについて、現在の取組状況と今後の方向性は。 「泊まる観光」から「歩いて、買って、食べて楽しむ観光」へ発展させるための具体的な施策について、町の考えは。	町 長 課 長		
	5 若者が「帰ってきたい町」を目指した関係人口・定住戦略について	- 関係人口創出の取組状況と、一度町外へ出た若者世代に対しての情報発信や交流の仕組みについて、現状と今後の課題は。 - 情報発信の強化と、ふるさとワーキングホリデーなど実際に地域と関わる仕組みを組み合わせた「関係人口戦略」について町の考えは。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【 9 月 4 日（金） 】 ＊午前 9 時頃から						
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者	
7	1 安心安全な町づくりに ついて	・ ハザードマップの活用方法は。 ・ 危険箇所に対する対策は。 ・ 災害時避難所の環境改善は。 ・ 町内の体育館のエアコン設置状況は。 ・ 避難所用簡易トイレの常備は。 ・ プライバシー保護の設備は。	町 長 教育長 課 長	1 3	松井 節夫	
	2 諏訪湖の溢水対策につ いて	・ 諏訪湖の水位調整はどのようになっているか。 ・ 大量降雨予想時の放流量は。 ・ 事前に水位を下げた場合の問題点は。	町 長 課 長			
	3 物価高騰対策について	・ 小規模事業者への支援は。 ・ 小規模事業者への公共事業の発注状況は。 ・ プレミアム商品券発行の課題は。 ・ 国の臨時交付金の配分見通しと使途は。	町 長 課 長			
	4 詐欺被害防止について	・ 「電話で詐欺」に対する対策は。 ・ 青少年が詐欺などの犯罪に巻き込まれないための教育は。	町 長 教育長 課 長			

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月４日（金）】 ＊午前１０時頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
８	１ 登下校中の子どもの命を守るための避難体制について	・ 児童・生徒が登下校中に大規模災害に遭遇した場合、どのような対応をすることになっているか。 ・ 子どもが危険を感じたときに駆け込むことのできる場所を、どのように把握しているか。 ・ 「安心の家」を子どもたちにどのように教えているか。また、保護者への周知はどのように行われているか。 ・ 「安心の家」マニュアルを協力者に配布するなど、対応方法の周知は。 ・ 「安心の家」を機能させるための町の考えは。 ・ いつでも安心して駆け込める場所を町内に増やしていく取り組みについて、町長の考えは。	町 長 教育長 課 長	２	林 吉広
	２ 子どもの命を守るゾーン３０プラスの導入について	・ ゾーン３０、あるいはゾーン３０プラスについてどのような取り組みが行われているか。 ・ 候補地区を選定し、モデル的に「ゾーン３０プラス」の導入に向けた調査・検討は。	町 長 教育長 課 長		
	３ 「Ｓｌｏｗ ｆｏｒ Ｋｉｄｓ宣言」について	・ ドライバーの意識から子どもの命を守る「Ｓｌｏｗ ｆｏｒ Ｋｉｄｓ宣言」という取り組みについての町の考えは。 ・ 「Ｓｌｏｗ ｆｏｒ Ｋｉｄｓ宣言」を行う考えは。	町 長 教育長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月４日（金）】 ＊午前１１時１０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
9	1 健全な財政運営の実現に向けて	・「量出制入の原則」に基づいた理想的な財政運営を実現すべく、より積極的な財源調達を目指すべきだが、具体的な手段の検討は為されているか。 ・関係人口の増加に寄与する「空き家活用」に向けて、今こそ関係他団体との協調・協力体制が必要と考えるが。 ・地方交付税（普通交付税・特別交付税）・補助金による財源獲得を積極的に図る専門的な部署を設ける考えは。	町 長 課 長	1 2	豊島 健之
	2 安心・安全の暮らしについて	・当町内の市街地山林（急傾斜地）に在る太陽光発電設備の安全性は確保されているのか。 ・地滑り崩壊の可能性がある土砂災害警戒区域のリアルタイム解析システムの導入検討は。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月４日（金）】 ＊午後１時３０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
１０	１ 健康ステーションの活用状況について	・ 利用状況はどのようなか。 ・ 今後高齢化が進み健康増進が重視されるがどのように活用していくのか。	町 長 課 長	１１	青木 利子
	２ 鎌成の家の今後について	・ 鎌成の家の後は。	町 長 課 長		
	３ 下諏訪町の農業と林業の現状と今後の対策について	・ 下諏訪町の農業と林業の現状は。 ・ 農業に携わる人をどう増やしていくのか。学校や子どもたちへの伝承は。 ・ 町の８０％が山林の林業を、町としてどう支えるか。 ・ 「地域計画」の目標を達成するために、どのような施策を考えているのか。	町 長 課 長		
	４ 生成ＡＩを学ぶ障がい者向け職業訓練について	・ 障がい者民間活用委託訓練 知識・技能習得訓練の内容は。 ・ 受講後の仕事はどのように考えているのか。	町 長 課 長		
	５ あざみ号のダイヤ改正について	・ イオンスタイル諏訪オープンに合わせたダイヤ改正により、どのように便利になるか。 ・ 向陽高校生の利用を増やす取り組みは。 ・ いずみ湖公園へのアクセスについて考えられないか。	町 長 課 長		
	６ 町の企業において女性が活躍できる場について	・ 町企業の女性役職就任状況は。 ・ 女性への支援や活躍するための相談窓口を設置できないか。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月４日（金）】 ＊午後２時４０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
11	1 お舟祭りを振り返って	・ 南知多町山車「鳳凰車」についての町長の想いは。 ・ ２日間の人出と反省、感想は如何であったか。 ・ 宵祭りパレード、長持ちパレードの見せ場づくりは、できないか。 ・ 柴舟曳行と神賑わいパレードの人出の創出は。 ・ 来年度に期待する祭りの在り方は。	町 長 課 長	7	樽川 信仁
	2 ローイングの競漕大会を振り返って	・ 全日本中学選手権競漕大会の結果は。 ・ エントリー方法の違いによる影響はないか。 ・ 諏訪湖ローイングクラブへの地域移行とは。 ・ アクア未来を使える下諏訪中学校である。今後、これをどのように特色として活用するか。	町 長 教育長 課 長		
	3 町と連携した産後ケア事業（通所型）の推進と利用者負担軽減について	・ 昨年度との利用状況の変化と要因をどのように分析しているか。 ・ 町と事業者のアンケート調査に見るニーズと「自己負担額」の受け止めは。 ・ 需要の高まりと施設ごとの自己負担額の格差、今後の補助基準の考え方は。 ・ 町と民間が一体となった産後ケア拡充と補助額引き上げ（１２，０００円程度へ）の提言。	町 長 課 長		
	4 議員のなり手不足について	・ 下諏訪町議員のなり手不足について、町側の認識は。 ・ 過去の選挙における候補者数などの分析は。 ・ 町民の政治参画意欲をどう高めるのか。行政や選挙管理委員会の取り組みは。 ・ 町議選での町の公費負担額の実績は。 ・ 立候補予定者に対する説明をより具体的にできないか。	町 長 課 長		
	5 観光振興局の現状について	・ 現在の活動状況は。 ・ 今後、事業の中で大きな期待度となる商品はあるか。 ・ 議員参加などの企画を考えてみては。	町 長 課 長		

※一般質問の持ち時間は１人６０分です。
開始の時間は目安です。

【９月４日（金）】 ＊午後３時５０分頃から					
番 号	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者	議 席	質 問 者
１２	１ 保育・教育環境の現状と課題について	・「こども誰でも通園制度」開始以降の利用状況とそこから見える課題は。 ・４月以降の学童クラブ運営の現状は。 ・義務教育期間中の学用品、制服等の保護者負担軽減策推進を。	町 長 教育長 課 長	１０	金井 敬子
	２ 安心・安全なまちづくりのための生活環境改善について	・道路や歩道のバリアフリーの推進は。 ・あざみ号の利便性向上・オンデマンド交通など公共交通機関の拡充を。 ・庁舎トイレへの配備後の状況をふまえ、学校・公共施設への生理用品の配備拡充を。 ・認可保育園や公民館へのＡＥＤ配備を。 ・消火器・火災警報器購入費補助制度を。	町 長 教育長 課 長		
	３ 多文化共生社会の実現について	・当町における外国籍を有する住民の生活実態は。 ・役場窓口における対応と課題について。 ・外国籍を有する住民への日本語教育の拡充および社会参加を促す支援策拡充を。	町 長 教育長 課 長		